

令和6年度 第3回学校評議員会報告

本日、9:40~10:40に第3回学校評議員会が開催されました。

学校長からは、今年度の中学校選択の中間発表について報告し、来年度の新1年生の学級数が4学級から5学級か微妙な状況であることをご説明しました。

その後、保護者の皆様にもご回答いただきました、学校評価にご回答いただき、その後、ご意見をいただきました。

主なご意見・ご助言を以下に紹介します。

【中学校選択の中間発表を受けて】

(様々なご意見を頂戴いただきましたが、小学校の状況や、他の中学校の学校名を出して三中と比較する内容が多くありました。つきましては、他校の指摘や意見があるため、公開は控えさせていただきます。)

【学校評価を終えて】

○ICT教育について

- うちの子が高校に行っていて、他の友だちに使い方を教えているので、三中は進んでいるのではないかと思う。
- プレゼンテーションソフトは三中でも使っているのか。
⇒あらゆる教科や委員会活動で使って、クラスで説明の時などに活用している。今日も1時間目の英語の授業で、プレゼンテーションソフトを利用しながらスピーチを行っていた。
- プレゼンテーションの作品を表彰してもいいのではないか。
- 新入社員は教えなくてもみな使える。
- (他の委員から)時代が違うんじゃないか。私たちが学生の時はプレゼンテーションソフトなんて聞いたこともなかった。
- 大学でもPCがなければ授業を受けられなくなっているので、毎日、持って行っている。
- 模造紙などを使った発表というのは今はやらないのか。
⇒模造紙や画用紙による新聞作成などは今でも残っている。生徒会新聞などは今でも手書きで発行している。
- アナログが残っているのも良いことだと思う。
- 今では、会議録などもすべてAIがやってくれるので助かっている。
⇒AI技術はすごいが、調べる学習コンクールの作品作りなどは、図書やサイトなどを調べながら手書きをしているので、AIは使っていないと思う。
- 読書感想文などはAIでもできてしまうので、先生達が見分けることが必要になってくる。

○汐入ふれあい館について

- 試験前はふれあい館に行かないよという指導はあるのか。⇒ない
- 人数は少ないが、そのなかでも3年生が一番多いように思う。息抜きも必要なのだと思っている。
- 中高生向けのたよりがスクリーン配信になって子どもたちの目に触れなくなってしまったので、三中にリーフレットを送るので、子どもたちの目に触れる場所に置いて子どもたちが自由に取っていけるようにしてほしい。